



凜と佇む

つなんじかん



大根つぐら

結東集落の国道 405 号沿いに作られた

「大根つぐら」

今ではなかなか目にする機会も少なくなりました

この大根つぐらは

秋山郷地区の地域おこし協力隊が

地域に伝わる雪国文化を

『学びたい』

『継承したい』

『守りたい』

という気持ちを込めて作ったものです

冬のあたたかい陽射しを浴び

もやがやわらかく上がっています

まるで藁たちが呼吸をしているかのように

広報 つなん

No.678

12.20

町では津南音声訳の会さんに広報つなんの音声訳を委託しています。

お聞きになりたいかたはホームページをご覧ください。どうか、詳しくは総務課（TEL 765-3112）までお問い合わせください。

もくじ -contents-

features

- 04 **特集 歴史の産物**
～石仏が現在へと受け継ぐもの～
- 13 町の5大ニュース募集
- 19 めざせチーム100万歩

regulars

- 10 見て・知って・得をする かわらばん
- 12 つなんまちかどスケッチ
- 14 町立病院運営審議会だより 地域おこし協力隊だより
- 15 病院歳時記 年金コーナー
100日運動 議会コーナー
- 16 広報ライブラリー ペンリレー
- 17 つなんの文芸
- 18 いきいき大好き津南町
- 20 こんにちは地域包括支援センターです
- 21 Tapでいこう！ 津南石造物散歩
- 22 農業委員会の窓
- 23 あどあど通信 汐オサイトを探検し隊！
- 24 なじよもん通信 戸籍の窓
広報編集室 津南町の人口

記事訂正について

先月号P10に掲載いたしました「個人住民税は給与天引きで」の特別徴収の方法による納税のしくみについて、⑥個人住民税の納入の矢印を市町村から給与支払者と掲載いたしましたが、正しくは給与支払者から市町村でした。訂正してお詫びいたします。

歴史の産物 〜石仏が現在へと受け継ぐもの〜

津南町には数々の石仏があります。石碑や地蔵、人が模られた石像など。これらは果たしてどんな意図があつて建てられたのか、それは現在を生きる私たちには謎多きものとなっています。しかし、そんな石仏に興味関心を持ち、地域をめぐり、直接触れ、探索を楽しむ集まりがあります。それが「つまり石仏の会」です。

みなさんは「石仏」をご存知でしょうか。「聞いたことがない」というかたもいるかもしれません。石仏とは簡単に言うと「石で造られた像」のことです。津南町にも数多くの石仏が存在し、自分の住んでいる集落にも「そういうえはあの建物の近くにお地藏さんがあるな」と思いうすかたもいると思います。お寺・神社の近くやお墓の近く、もしくは道も無いような山のなかに石仏があります。こ

れらの石仏は私たちが生まれる前からずっとこの津南町に存在し、現在まで受け継がれてきました。確かににお地藏さんや文字の書かれた石碑があるけれど、果たしてこれがいつ建てられたものなのか、誰が建てたものなのか、わからないことも多く、謎が残ります。そんな石仏を調査している集まりが津南町にはあり、今までに調査し見つけた石仏の数は1,800体以上になる

と言われています。その名は「つまり石仏の会」。

右の写真に写っている石仏は双体道祖神と石祠です。2人が寄り添い、手を取り合っているように見えるのが双体道祖神です。これはつまり石仏の会ができるために欠かせない石仏になってきます。その理由は次のページに。

つまり石仏の会は現在までの20数年間、津南町や近隣の市町村の石仏を調査

し、資料にまとめてきました。今でも定期的に集まり、調査や会を開いています。広報つなんには平成9年から「津南石造物散歩」というコーナーで町内にある石仏を紹介していただきました。その結果として、町のかたにも「石仏」の存在を知っていただける貴重な機会となりました。今回はそのつまり石仏の会に注目し、特集します。

次は歴代会長のインタビューです。



「素晴らしい像や

表情に魅せられた」



道祖神への想い

親しい友達と3人で物珍しい双体道祖神を見るために、昭和56年に長野県小高町に行ったことがありました。町には100体以上の道祖神があると言われていて、何も分からない3人が小高町を散策したんです。町をあちこち探し歩きました。そこで出会う道祖神の素晴らしい像や表情に魅せられて、その後につまり石仏の会の前身となる四葉会を発足させました。

それからは毎年春と秋に2回ずつ泊りがけで探し歩きました。そのころは他の石仏や観光には目も触れず、双体道祖神だけを追い求めていました。長野県は北信、中信、南信とあるけれど、北信と中信はほとんど歩き回ったし、安曇野で行われていた道祖神の勉強会やツアーに参加していました。そこに集まるのは道祖神好きのかたばかり。日本中から集まっ

ていたと思います。日本中から集まった人からその地域の道祖神の話聞き、その道祖神を求め、探し歩いたりもしていました。

変わる想い

今までは道祖神一筋で回って歩いたんだけど、考えてみると道祖神があるところには必ず首が取れたり、倒れ掛かったような石仏があったんです。「じゃあ、この石仏は一体いつごろ造ったものなんだろう」と。石仏が造られた時期を調べるとだいたいが江戸時代に造られたものだとわかりました。そのころの時代は食べていくのも大変で貧しい時代でありながら、石仏を造り、今に残っているんです。「これは大事な文化財ではないか、津南町にもあるんじゃないか」ということで、津南町を歩き回り始めました。しかし、とても一人では回りきれません。津南町のみなさんに石仏というものをわかってもらいたかったし、残してもらいたいという思いから地元新聞にお願いをして約130回取り上げてもらいました。ただ、もつとより多くのかたに知ってもらいたくて、広報つなんにも掲載をお願いしました。

つまり石仏の会始動

平成6年12月6日に、今いるメンバーのかたがたと石仏めぐりをスタートしました。これがつまり石仏の会の始まりです。その前の年には新潟県でも新潟県石仏の会がつくられて、私も新潟県石仏の会に入り、会議のたびに「津南町でも見学会をやってもらいたい」と投げかけ、新潟県石仏の会とつまり石仏の会が一緒になって津南めぐりをしたこともありました。あとは日本石仏協会とも交流を重ね、他県の石仏の会と見学会をやったりもしました。

平成17年には津南町からの依頼で、調査を行ったことがありました。毎週水曜日を定例日として津南町の谷底から山頂まですべて調査を行ったんです。その後は桑原和位さんへつまり石仏の会の会長を引き継ぎ、現在は四葉会の活動を中心に、昨年回った場所の写真を集め、アルバムを作成し、第四輯を出しました。

探すことの楽しさ

本当の楽しみは双体道祖神を探すこと。そこに楽しみがあります。人に聞きながら周辺を1日中あちこち回っても、なかなか見つからない。あきらめて山を下りている途中でたまたま出会った人に聞くと、すぐに見つかるんです。あんなに見つからなかったのに。探しに行くことと必ずと言っていいほどストーリーがそこにはあります。



割野集落にある庚申塔と不動明王

思い入れの石仏

パンフレット第三輯に載っている前倉集落の「燈六神」。これにはすごい思い入れがあります。なぜかという、一つの理由は、十日町市の石仏に詳しいかたが燈六神の存在を知っていたこと。どうやらたまたま燈六神に出会い、見つけたようです。そのかたはもう亡くなられています。石仏に詳しく、本も発行しており、この燈六神が本に載っています。

夕方のともしび6つ

どれも背の高い杉の木ばかり。どれがその3本かなんて全くわからなかったです。でも、諦めず必ず見つけてやるという思いでした。

なかなか燈六神は簡単には見つからず、辺りが薄暗くもなり、ひとりでは厳しいなど諦めかけたとき、目の前に現れたのが探し求めていた燈六神でした。見つけた場所は道もないようなやぶのなかただ、そこから下を見ると前倉の集落が見渡せる場所にあり、辺りも薄暗かったため、各戸の灯りがきれいに6つ見えたんです。燈六神の「燈」は「ともしび」とも読みます。ともしびが6つ見えるところに守り神として石仏を置いたのではないかと私は感じました。それから燈六神を建てたかたの奥さんに話を伺ったところ、「道祖神」を「燈六神」と言うところが秋山郷地域にはあることがわかりました。一種の訛りに近いものだと思います。これは秋山郷地域だけではなく、ほかの集落でも「道祖神」を「どろくじん」と言うところがあるようです。前倉集落は「どろくじん」に「燈」「六」「神」という漢字をあてたのでしょうか。私が出会ったときの「夕方のともしび6つ」とは違ったようです。そんな思い入れのある石仏です。偶然だけれども偶然とは思

「偶然の出会いが面白い」



つまり石仏の会
くわはらかずい
現会長 桑原和位

えない話です。

人と石仏

石仏がない集落はありません。どの集落に行っても何かしらの石仏があります。人は石に何らかの思いを宿すのかもしれない。それが人の表情であったり、文字だったりします。ただ、その石仏がなぜそこに存在するのか、私たちもすべてを知ることができません。その地域に住む人から話を聞き、さまざま話を足し合わせて答えを出します。これからも語り継がれてほしいと思います。



①船山集落にある石仏で、六地藏や地藏菩薩などの数種類がある。②日本石仏協会と新潟県石仏の会との見学会準備。③津南町より依頼された悉皆調査の資料（一部）。④愛用するニコンのカメラで石仏の記録を取ります。⑤つまり石仏の会の会議風景。細かい作業は少し苦手なようです。

①	③
②	④
	⑤

活動の記録

津南町から調査依頼を受け、その結果をまとめた本や津南町の石仏をより多くのかたへ知ってもらおうと作ったパンフレットをご紹介します。



『野仏の里つなん』

執筆・編集／つまり石仏の会
発行／津南町教育委員会
平成 21 年発行



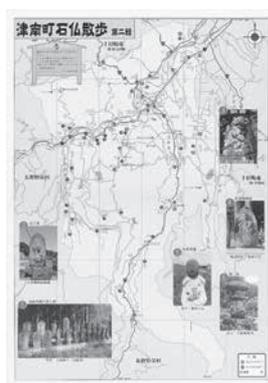
『つなん野仏の魅力』

執筆／つまり石仏の会
編集・発行／津南町教育委員会
平成 22 年発行



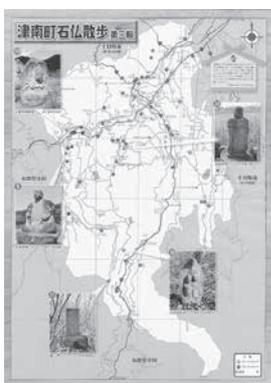
『津南町石仏散歩』

執筆・編集／つまり石仏の会
発行／つまり石仏の会
平成 10 年発行



『津南町石仏散歩 第二輯』

執筆・編集／つまり石仏の会
発行／つまり石仏の会
平成 17 年発行



『津南町石仏散歩 第三輯』

執筆・編集／つまり石仏の会
発行／つまり石仏の会
平成 23 年発行

今回ご紹介した本・パンフレットは何年にもわたり調査を行った活動の記録です。平成6年12月につまり石仏の会を結成後、津南町の石仏を探し歩きました。その後の平成10年に「津南町石仏散歩」というパンフレットを発行し、町民や観光案内所へ配布。これがつまり石仏の会として、活動を知らせるための第一歩となりました。この時点でつまり石仏の会が見つけた石仏の数はなんと1,200体。このパンフレットは町内マップに代表的な石仏を記したものです。とても好評で、7年後の平成17年には第二輯を発行しました。最初に発行したものは載せ切れなかった新たな石仏を載せ、さらにバージョンアップしたパンフレットとなりました。同年の5月には、津南町教育委員会から委託を受け、5年間に渡り、悉皆調査を行いました。そこで収集した調査票を基に平成21年には550ページを超える「野仏の里つなん」を完成させました。調査地域を各地区・各集落に分け、写真や地図を使い、わかりやすくまとめた一冊となっています。その翌年には「つなん野仏の魅力」というハンドブックを発行。さらにその翌年（平成23年）には、「津南町石仏散歩」の第三輯を発行しました。第三輯を発行する間に大規模調査を行ったため、見つけた石仏の数は1,800体を超えるまでになりました。現在、平成30年に第四輯を発行する予定とのことです。どんなパンフレットになるか今から楽しみです。

「石仏」のゆくえ

新たな発見

一度、津南町中を探し歩き、一通りの石仏は見つけ、そして本も作ったつまり石仏の会。しかし、もしかしたら本にも載っていない石仏がたくさん出てくるかもしれません。実際に、活動を続けていると町民から電話がかかってくることもあるとのこと。「うちの近くに石仏があるんだけど、調べてもらえないか」と。また本を見たかたからも「自分の集落にはまだこんなものがある」と。調査に何うと自分たちも見つけることができなかつた石仏に今でも出会えるそうです。そんな石仏が本を発行後も何体か見つかったのも事実であり、今後も新しい出会いがあるのではないかと期待がふくらみます。

津南町には1,800体以上の石仏が見つかったものの、一つひとつの歴史や意味をすべて調査するのは非常に困難を極めます。何かお参りするにも1つ1つの像があればいいわけです。でも実際は何十種類も石仏は存在しており、その一体一体の歴史を調べることは難しいと言えます。しかし逆を言えば、石仏を見つけただけでなく、見つけたあとにも歴史や意味を調査する楽しみに変わります。

新たな目標

これからは多くのかたへ知ってもらえるよう案内板や標柱を作っていきたいとのこと。以前にも何本か作ったことがあるそうですが、すべての石仏には建てられません。せめて主だった石仏には、町内のかたや県外のかたから見てもらえるように案内板や標柱を建てたいというのが会としての目標です。

また、新たなメンバーにも会へ入ってほしいと願う桑原会長。一番若いかたでも70代とのこと。現在のメンバーのなかには「会に入ってきたきっかけは、ただ飲み仲間がほしかった」「友人が誘われていたけど断つたから、自分が入ってみたい」など石仏を全く知らなかった人もいます。入ったきっかけはみんなバラバラでした。しかし、いざ石仏に触れてみるとその魅力に引き寄せられ、気づけば何年にも石仏に携わっている人がほとんどです。謎が多い石仏、その歴史の背景や造られた意味を探求することの面白さをいっしょに体験してみたいかがでしょうか。

最後に

今回の号で長らく掲載していた「津南石造物散歩」のコーナーを惜しまれつつも終了することとなりました。計247回の掲載を続けてきたつまり石仏の会で

ですが、これで会が終了するわけではありません。今後も石仏調査は行われます。ぜひこのまま特集と併せて21ページの津南石造物散歩もご覧ください。



暮らしの
情報満載

見て・知って・得をする かわらばん

年末の証明書発行などの 臨時対応

年末はなにかと各種証明書が必要とすることが多くなります。例年窓口も混み合いますので余裕を持った申請をお願いします。

なお、証明書が緊急に必要となったかたや、既に申請済みのパスポートの受領をされるかたのため、年末の臨時対応をいたします。必要なかたは役場日直窓口においでください。

■日時 12月29日(金)
午前8時30分～午後5時15分

■内容 一部の証明書発行およびパスポートの交付

【発行できる証明書】

- ・住民票の写し
- ・印鑑証明書
- ・身分証明書
- ・戸籍とう抄本

■お問い合わせ
税務町民課 町民班
TEL 765・3113

所得税等の申告会場を 開設します

十日町税務署では、所得税・個人消費
税・贈与税の確定申告会場を次のとおり
開設します。

■日時
平成30年2月16日(金)～3月15日(木)
(土・日・祝日を除きます。)

受付 午前8時30分～
相談 午前9時～午後5時

■会場 十日町税務署 1階会議室

なお、確定申告会場の開設日までは、相談スペースが限られており、長時間お待ちいただく場合があります。

※申告書や申請書等にはマイナンバーの記載が必要です！

平成29年分所得税の確定申告書や平成30年度住民税の申告書にはマイナンバーの記載が必要になります。

また、申告書を提出する際は、本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

本人確認書類は、マイナンバーカードか、マイナンバーカードをお持ちでないかたは、番号確認書類（通知カードなど）と、身元確認書類（運転免許証など）が

必要です。

※e-Taxで申告書を提出すれば、マイナンバーの本人確認書類の提示等が不要です。

■お問い合わせ
十日町税務署 個人課税部門
TEL 756・6001

平成29年度 コミュニティ助成事業

堂平集落では、コミュニティ助成事業による助成金(宝くじ助成金)で小型除雪機を設置しました。小型除雪機利用により、冬期間の安全生活の確保・維持を図っていくことにしています。

■コミュニティ助成事業とは…
(一財)自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に、「宝くじの社会貢献広報事業」として実施している助成事業です。この事業に興味のあるかたは、左記の問い合わせ先までご連絡ください。

■お問い合わせ
総務課 企画財政班
TEL 765・3112

施行から一年経ちました 「部落差別解消推進法」を ご存じですか

部落差別問題は、ある特定の地域の出身あるいは特定の地域に住んでいることを理由に、結婚を反対されたり、就職や日常生活のうえでさまざまな差別を受けるといふ重大な人権問題です。今もなお各地で差別発言、差別待遇などの事案があり、近年はインターネットなどの普及によって情報の発信や取得が容易になる中で、部落差別につながる情報がインターネット上で拡散するなど新たな問題も発生しています。

「部落差別解消推進法」は、すべての国民が生まれながらにもつている基本的人権を保障する憲法の理念にのっとり、部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会の実現を目指すことを目的として昨年、12月に施行され、ちょうど一年が経ちました。

あらためて、この法律の目的を考え、お互いを認め、大切にし、一人ひとりの人権が尊重される、差別のない社会の実現を目指しましょう。

■お問い合わせ
税務町民課 町民班
TEL 765・3113

定住補助促進事業・空き家改修事業を始めます

町内の空き家の有効活用を図り、津南町への移住・定住を促進するため、次のかたを対象に補助金を交付します。

定住補助促進事業補助金

■対象者

- 次のいずれにも該当する世帯責任者
- ①平成29年4月1日以降に定住の意思を持って津南町に住民登録をしたかたで、住民登録をしたときの年齢が40歳以下のかた(未成年者は除く)
- ②津南町に住民登録する直前に、継続して1年以上、津南町以外の市区町村に住民登録していたかた
- ③補助金を受けてから5年以上継続して津南町に居住することが確実なかた
- ④生計を一にする世帯員に町税等の滞納がないかた
- ⑤暴力団員またはそれらと密接な関係を有しないかた

- ・移住・定住支援補助金
- ・基本補助 10万円
- ・配偶者加算 5万円
- ・子育て世帯加算 18歳未満の同居する

子ども1人につき5万円

- ・ひとり親世帯加算 5万円
- ・起業者加算 5万円

住宅取得補助金

- ・取得価格の3分の1以内(上限50万円)
- ※同一人に対し、1回限りの交付です。

空き家改修事業補助金

■対象者

- 次のいずれかに該当するかた
- ①津南町空き家バンクに、「賃貸」で空き家を登録しているかた
- ②自分が住むために空き家を購入(賃貸)するかた及び入居予定者で、次に掲げる要件をすべて満たすかた

- ア 改修した空き家に5年以上継続して居住することが確実である
- イ 賃借する空き家を改修する場合、所有者から書面による同意を得られている

- ※未成年者、町税等を滞納しているかた、3親等内の親族間で契約したかた、暴力団員またはそれらと密接な関係を有するかたは対象外です。
- ※同一年度または同一の工事で、町住宅改修補助金、町被災住宅改修補助金、町克雪すまいづくり支援事業、町高齢者・障害者向け住まいの整備補助金、町日常生活用具給付等事業の補助金の交付を受けているかたは対象外です。

■補助対象経費

空き家改修

町内施工業者が施行する工事で、台所・トイレ、浴室、内装、外壁、屋根、雨どいその他の家屋部分の改修工事に要する経費(ただし、畳替え、襖または障子の張替え、ガラスの入替えその他簡易な改修は除く)

家財道具処分等

町長の許可を受けた一般廃棄物処理業者が実施する家財道具等の処分費用

■補助金額

空き家改修

補助対象経費の2分の1以内(上限30万円。ただし、下水道未供用家屋で、下水道を供用する場合は上限50万円)

家財道具処分等

補助対象経費の2分の1以内(上限10万円)

■お申し込み先・お問い合わせ

地域振興課 商工観光班

TEL 765・3115

※平成29年度の補助金申請の締め切りは、平成30年3月末です。対象と思われるかたは、お問い合わせください。

■通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、資格を取得したい、学びを楽しみたいなどさまざまな目的で幅広い世代、職業のかたが学んでいます。心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など幅広い分野を学べます。

■出願期間

第1回：2月28日まで

第2回：3月20日まで

■説明会

12月24日、1月7日、2月10日

13時30分から新潟学習センターにて

■条件

- ・15歳以上のかたなら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。
- ・18歳以上の大学入学資格をお持ちのかたなら、学力試験なく、全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位を修得し、卒業すると学士(教養)の学位を取得できます。

■その他

- ・ひとつの分野を体系的に学びたいかたには「放送大学エキスパート」を実施しています。
- ・資料を無料で差し上げています。お気軽にご連絡ください。または放送大学ホームページをご覧ください。

■お問い合わせ

放送大学新潟学習センター

TEL 025・228・2651

放送大学4月生募集

放送大学では平成30年度第1学期(4月入学)の学生を募集します。

BSテレビやパソコン・スマートフォンのインターネットを利用して授業を行

NEWS 03 災害の経験を共有し、高い防災意識を
— 11月25日 ニュー・グリーンピア津南 —



↑津南町と埼玉県狭山市の住民がお互いの自治防災について意見交換

新潟県が初めて試みた「新潟県心の絆でつながった交流拡大支援事業」。その事業の第1回目に、津南町と町友好交流都市である埼玉県狭山市の自主防災組織が地域の防災について意見交換をしました。津南町と人口15万人を超える狭山市では自主防災への意識に違いがあり、地震などの災害を経験している津南町は防災意識が高いことがわかりました。これも地域に暮らす人々が直接意見交換をすることで見えてきた貴重な発見です。

NEWS 04 津南町20例目の災害協定を結ぶ
— 12月5日 津南町役場 —



↑株式会社ゼンリン新潟・長野エリア統括部の出川部長と上村町長

10月の災害協定に引き続き、津南町としては20例目となる災害協定を(株)ゼンリンと締結しました。この締結は(株)ゼンリンが製作する地図製品等を提供してもらい、災害現場の状況や情報収集に役立てるものです。今回提供いただいたものは住宅地図、広域図、インターネット版の住宅地図です。冊子の住宅地図は2年ごとに最新のものに入れ替えをし、情報が古くならないようにします。(株)ゼンリンは「津南町と締結できてよかった。いずれは全国で災害時にゼンリンの地図を使ってほしい」と話していました。

つな まちかど スケッチ



Tsunan Event Sketch.

NEWS 01 2020年東京五輪を目指して
— 11月16日 教育長室 —



↑「東京パラリンピックを目指してほしい」と声援を送る教育長と根津選手

10月28日、29日に愛媛県で行われた第17回全国障害者スポーツ大会(卓球の部)で、根津勇生さんが見事優勝を果たしました。一度は卓球から離れたものの、NPO法人Tapが開催する卓球を機会に再度卓球の道へ。その後は週4回の練習に励み、全国優勝するだけの力をつけました。

NEWS 02 幸せを創るウェディングプランナー
— 11月20日 上郷小学校 —



↑上郷小を平成16年度に卒業した中村基希さん

上郷小学校では卒業生や地域のかたを招き、講義をしてもらう特別授業「ようこそ先輩」を行い、今回はベルナティオでウェディングプランナーとして働く子種在住の中村基希さんが講義を行いました。「たくさんの失敗を経験し、友人・家族に支えられて今がある」と自分の経験をもとに今の子どもたちへ伝えました。



↑各グループで発表し合い、縄文知識UP！

国立科学博物館で火焰型土器の展示が今年3月に始まったことを知った津南小学校の6年生が、自分たちで津南町の縄文文化を紹介しようと国立科学博物館へ交渉。その結果、いくつかの条件が提示されたものの修学旅行の機会に実現することができました。

その成果を授業参観で保護者へ披露しました。内容は縄文文化の食べ物、衣服、行事、狩り、道具などさまざまなテ



↑6年生作の縄文土器。縄文文化を体験学習。

マを各グループが調査したもので、クイズ形式で発表したり、実際に自分たちが体験したことを発表し合いました。発表を聞いた保護者からは「津南町出身ではないので、津南町にはこんな歴史があるんだと新しい発見になった」「よく調べられている。知らないことがたくさん！」と調査内容に感心していました。6年生の学習が津南町のPRに貢献しました。

町の5大ニュース募集！

12月もあとわずか。2017年(平成29年)を振り返る、恒例の「津南町5大ニュース」を募集します。この1年を振り返り、皆さんの記憶に残った出来事をお送りください。抽選で図書カードが当たります。たくさんのワイルドなニュースをお待ちしています。

たとえば…

今年はこんなことがありました！！

- ・7年ぶりの赤澤神楽 舞台引幕を新調！
- ・津南中学校駅伝男子 全国大会へ！
- ・老人給食ボランティアグループ緑綬褒章を受章！
- ・津南町消防団23年ぶりの単独演習！
- ・地域おこし協力隊 最多の4人就任！
- ・第17回全国障がい者スポーツ大会 根津勇生さん優勝！
- ・ジオパーク展望台完成！

などなど、もちろん上記以外にも

思いつくものなんでもご記入ください！

応募方法 **ハガキ** **FAX** **メール**

住所、氏名、年齢、電話番号、そして選んだ5大ニュースを1位から5位まで記入し、下記の宛先までお送りください。

宛先／〒949-8292

津南町大字下船渡戊585番地

津南町役場総務課広報担当

消印／1月31日(水)まで有効

FAX／025-765-4625

Email／somu@town.tsunan.niigata.jp

町立病院運営審議会だより

病院運営審議会の、第9回、第10回について次のとおりお知らせをいたします。

第9回病院運営審議会

◎日時：平成29年11月1日(水)
◎場所：津南病院

◎議題1「3階4階の診療体制の具体的考察と経営上のシミュレーション」

◆4階の一般病床と3階の休床している療養病床の活用について検討しました。結論的には、一般病床と外付けの居住スペース居室を組み合わせて活用することがよいのではないかとこの意見が出ました。さらに、一般病床の中に地域包括ケア病床を5床程度組み込んで入院が長期に及ぶ場合の在院日数の確保をしたかどうかという提案もありました。これについてはさらに精査して次回以降話し合うこととなりました。

◎議題2「外来の診療体制の具体的考察と経営上のシミュレーション」

◆非常勤医師で賄っている診療科について、診療回数の変更で医師報酬や交通費等の手当の額がどれくらい変動するのかシミュレーションを行いました。しかし、実際には性急な縮小は通院者や高齢者には影響が大きく現実的ではないことや、縮小における影響をできるだけ少なくするには、公共交通等の輸送体制の確保が必要ではないか等の意見が出ました。

第10回病院運営審議会

◎日時：平成29年11月16日(木)
◎場所：津南病院

◎議題「経営改善計画の概要(案)について」
◆これまで第10回に及ぶ会議の中で提案された以下の具体的な項目について話し合いました。

- ①3階の利活用：介護医療院の外付けの居住サービスを20室設ける。
- ②薬局：院内薬局から院外薬局へ転換する。
- ③通所リハビリの拡充：専用車輛1台購入し、要介護2以下のかたを対象に積極的に通所リハビリに取組む。
- ④地域包括ケア病床の設置：在院日数を超えたかたも継続して入院治療が受けられるよう、地域包括ケア病床の設置。
- ⑤外来診療科の見直し：内科、整形外科の常勤医師の招へいと非常勤科目の見直し。
- ⑥在宅医療の充実：当面、現在の訪問診療、訪問看護ステーション、訪問リハ等の回数を増やす。
- ⑦実態に即した一般病床の改変：4階に一般病床及び地域包括ケア病床併せて45床。
- ⑧救急医療体制：継続するように努力する。
- ⑨ドック健診等の充実：病気の早期発見、早期治療は極めて重要であり、津南病院が行っているドック健診等の受診環境を改善し、もっと多くの町民を受け入れる。

地域おこし協力隊だより

芦ヶ崎地区(上段)担当の小山です！

11月17日～19日の3日間、中東民族舞踊のダンス合宿を開催しました。

5月から少しずつ準備を始め、地域のかたがた、関係各所沢山の御協力で開催する事ができました。

1日目はダンスワークショップ。2日目は津南の自然を学ぶ座学、からす踊りを学び、夕方の成果発表公演では学んだからす踊りを地域のかたがたと踊る事ができました。3日目最終日は雪景色の津南巡りで合宿を締めくくり。

合宿参加者は東京、松本、新潟より18名、20代から60代で津南に来るのは初めてという面々でしたが、津南にまつわる講座や津南巡りなど大いに学び楽しみながら過ごす事ができました。また、成果発表公演には冬の準備で忙しい中、沢山のかたがたに御来場をいただき、津南町以外の方からも足を運んで下さったかたがたがいっぱいありました。

地元の舞台照明家の助けもあり、来場者全員が楽しめる舞台にする事ができたと思います。難解で分かりづらいものだけが芸術というわけではなく、笑ったり、驚いたり、感動したりすることも芸術、無くても生きていけると思いますがあれば心が豊かに暮らせるものが芸術なのだと思います。



合宿の参加者側からは、「すごく楽しい3日間だった、また次も津南に来たい」という感想が沢山寄せられました。それは、外から来る私たちにも地域の皆さんが温かい声をかけて下さったり、過しやすい環境を作っていたいただいたおかげだと思っています。

私もそうでしたが、首都圏に住んでいる者からすると、津南町は何か理由が無い限り訪れる機会あまり無い小さな町ですが、一度来ると魅力溢れる印象的な町となります。外から訪れる人と地域、いろいろな形の交流があり可能性は無限です。人、もの、景色、津南の素敵な事に興味を持ってくれる人が増えるように微力ではありますが、今後もいろいろな角度から津南町の発信をして行けたらと思います。

病院歳時記

糖尿病療養指導士って知っていますか

外来看護師長 本田 浩美

糖尿病は血液中のブドウ糖の濃度である血糖値が高くなる病気です。血糖が高い状態が続くと、自覚症状がないままに、神経・目・腎臓などさまざまな異常が起こる可能性があります。危険な疾患なのです。

津南病院には4人の糖尿病療養指導士がいます。糖尿病療養指導士の役割は、①糖尿病の知識の提供、②食事・服薬・運動の指導、③インスリン注射手技の指導、④血糖自己測定の手導、⑤低血糖やシックデイ時の対応、⑥日常生活全般にわたる相談、⑦糖尿病教室の運営などを行っています。

糖尿病の治療には、マンパワーが必要です。医師一人での診療には限界があります。専門の資格を持つ職種が関わり、問題点を見つけ、専門的な知識を患者さんに説明し、医師と情報を共有し、糖尿病の進行、合併症の予防に努め、患者さんに寄り添いサポートさせて頂きたいと思えます。何か心配なことがありましたら、気軽に相談してください。

年金コーナー

年金の切替え手続きをしていますか？

就職・退職により厚生年金や共済年金へ加入・脱退したり、配偶者の扶養に認定、または認定を抹消されたときは、年金の切替え手続きをする必要があります。

手続きをしないままだと、年金の加入履歴に漏れ落ちがでたり、保険料を二重に払ってしまったり、ということが起こりかねません。

手続きの際は、お勤め先から発行される資格取得・喪失の証明書をお持ちのうえ、税務町民課窓口までお越しいただきたいと思えます。

年金の受給額を増やす、付加保険料制度があります。

毎月の年金保険料に追加で400円を納付することで、将来の年金受給額を増やすことが



できる「付加保険料」という制度があります。増加額は、1年あたり「付加保険料を納付した月数×200円」です。

年金を受給し始めてから2年を超えると、付加保険料を支払った額より受取額の方が多くなります。

(例)58歳から60歳まで2年間付加保険料をかけた場合

■支払額(月400円)

400円×24ヵ月 = 9,800円

■加算額(一年あたり)

200円×24ヵ月分 = 4,800円

役場税務町民課 町民班で申請できます。

【お問い合わせ】

津南町役場 税務町民課

TEL 765-3113

六日町年金事務所

TEL 025-716-0800

議会コーナー



<実施された行事>

- 〔11月〕
- 20日 地方自治法施行70周年記念式典(東京都)
- 21日 新潟県町村議会議長会実行運動(東京都)
- 22日 町村議会議長全国大会(東京都)
- 25日 国道253号八箇峠道路開通式
- 30日 平成30年度建築要望回答会

〔12月〕

- 1日 一般質問締切
- 1日 津南町除雪隊結団式
- 5日 議会運営委員会
- 5日 全員協議会
- 13日~15日 第4回津南町議会定例会

<今後予定されている行事>

- 〔1月〕
- 4日 年賀交歓会
- 5日 新潟県町村議会議長会議長会議
- 7日 津南町消防出初式
- 10日 議会運営委員会
- 10日 全員協議会
- 16日 町教育委員会との懇談会(総文福祉常任委員会)

健康体づくり100日運動

毎月10日までに100日運動カードを提出いただいたかたを、このコーナーでご紹介します(敬称略)

- 2600日 和久井かつ子(大割野)
- 2000日 大倉敏雄(小下里)
- 1900日 志賀春信(船山)
- 1000日 福原孝子(外丸)
- 900日 福原幸子(外丸)
- 800日 清水政利(大割野)
- 700日 涌井直治(段野団地)
- 600日 桑原チヨ(秋成)
- 500日 島田ミサ(赤沢)
- 400日 恩田百合子(鹿渡)
- 200日 半戸マツエ(中子)



主な運動: 健骨体操、ラジオ体操、ウォーキング、足ふみ運動



『クリスマスの森』

ルイズ・ファティオ / 文 福音館書店

クリスマスプレゼントを届ける前に森のはずれでひと休みしたサンタは、おもちゃ作りで疲れていたせいで、うっかり眠ってしまいます。それを見たキツネは、森の動物たちを集め、みんなで手分けしてプレゼントを届けることに…。

…年賀状のはじまり…

年賀状は、奈良時代に起源のある日本独自の習慣です。現存する資料が無いので、誰が最初に年賀状を出したのかはわかりません。大化の改新後に「飛使」という機関が設けられたことにより、日本で手紙のやりとりが行われるようになったと言われています。江戸時代になると、町飛脚などを使って町人などが手紙を出すようになり、庶民の間にも広まりました。明治時代には郵便制度が整い、郵便はがきが発行されると、はがきで年賀状を送る」という習慣が急速に広まっていき、遠方のかたのみならず、近いかたへの新年に送る年賀状の文化として定着し、今日まで続いています。

近年はメールの普及に伴い、新年の挨拶をメールで済ませるとい

12月の新着図書 (HPでも検索できます)

【大人の本】

- 『日本史の内幕』……磯田 道史 / 著 中央公論新社
- 『銀杏手ならい』……西條 奈加 / 著 祥伝社
- 『ミ・ト・ン』……小川 糸 / 文 白泉社
- 『ルビンの壺が割れた』……宿野 かほる / 著 新潮社
- 『たゆたえども沈まず』……原田 マハ / 著 幻冬舎
- 『オペレーションZ』……真山 仁 / 著 新潮社
- 『満天のゴール』……藤岡 陽子 / 著 小学館
- 『西郷どん! 前編』……林 真理子 / 著 KADOKAWA

【子どもの本】

- 『かいけつゾロリのちていたんけん』……原 ゆたか / さく ポプラ社
- 『どうぶつマンションによこそ』……二宮 由紀子 / 文 文研出版
- 『キズナキス』……梨屋 アリエ / 著 静山社
- 『ノラネコぐんだんアイスのくに』……工藤 ノリコ / 著 白泉社
- 『100年の木の下で』……杉本 りえ / 著 ポプラ社

人もいますが、年賀状を書くという事は、過去にお世話になった人、親しかった人との思い出に心をはせる瞬間でもあります。

歴史ある年賀状の習慣を大切にしながら、人との繋がりに感謝し贈りたいものです。

11月に多く読まれた本をご紹介します。

一般小説

- 『ホワイトラビット』 伊坂 幸太郎 / 著
- 『覆面作家』 大沢 在昌 / 著
- 『武士マチムラ』 今野 敏 / 著
- 『ランニング・ワイルド』 堂場 瞬一 / 著

自然科学

- 『10秒リンパストレッチ』
- 『なぜあなたの疲れはとれないのか?』

『16万人の脳画像を見てきた脳医学者が教える「脳を本気にさせる究極の勉強法」』

児童書

- 『ひかりうまれるところ』 まはら三桃 / 著
- 『うっかり玉』 大久保 雨咲 / 作
- 『メアリと魔女の花』 メアリー スチュアート / 原作

絵本

- 『しましまジャム』
- 『白い池黒い池』
- 『そのの100かいてのいえ』

開館時間

- 平日 9時～18時
- 土日祝 8時30分～17時
- 休館日 12月25日(月)、12月28日(木)～1月3日(水)

Pen Relay

嫌いで好きなアメリカ

—— 桑原 文子さんから

紹介する本

そうだったのか! アメリカ

池上 彰 / 著 集英社文庫

わく井 ひるこ 涌井 博子さん (寺石)

先日、PTAの懇親会で自己紹介の内容に「今ハマっている事」とのお題がありました。

毎日の仕事に家事に子どもの送り迎えにと、そんな日々のささやかな気分転換がレンタルビデオ鑑賞でしたのでそれを披露致しました。

でもここで紹介するのは、そのビデオではありません。ジャーナリストの池上彰さんが書かれた『そうだったのか! アメリカ』です。

あまりに身近な存在であるアメリカという国を、実は殆んど知らないていると感じていたので文庫版を読みました。

初版の単行本は2005年10月に発行され、今回のものはオバマ以降を大幅加筆されており、文庫版の方がおすすめです。

学生時代、社会科の歴史は本当に

短歌

砂丘

やわらかき幼子の手にて吾の手を
添えひらがなの「む」の字をなぞる(公文教養) 石橋寿子

雪の無き師走の道を小走りで
吾の前を行く孫の恵伍は
また二匹網戸のこちらに入っている
マジシャンならむカメムシたちは
満月の青き光に照らされつつ
師走の宵に暫し身をおく
物音に草取り止めて振り向けば
羚羊二頭間近に迫る
湯上りの足裏に触れし敷畳
柔らかく少し冷なりとして(砂丘津南会むなむね丸山直子)

茜色の夕日遠く山を染め
挽なる柿黒く浮かびく
五年生の合唱「ふるさと」清らかに
響きわたるを胸熱く聴く
腰曲りみし亡き母の齢となり
辛さのわかる吾となりたる
亡き夫が山椒の木で作りたる
播粉木を今もわが使ひをり
二年間寝たきりのままの叔母なれば
安らかな死の訪れ祈りぬ
予報外れ秋空高く澄み渡るを
氣象予報士苦笑ひする
雨暗き吾が軒に咲く金木犀
傘の内にも香り満ちくる
ころよき感じ次第にふくらみて
酔ひたるわれのうっとりとりとをり

貝沢圭子
津端恵子
関谷郁子
恩田久美子
丸山直子
小野寺恒代
高橋春枝
内山キク
麻績初恵
滝沢勝枝
風巻京子
鈴木綾子
萩原光之

俳句

長生学園

もう師走ぬきき日和にさそわれて
散歩に出れば顔のほころぶ
疲労感覚ゆる今宵民謡の
美智也、文雄の唄に癒さるる
個人

赤、黄、青、色様々に山燃えて
雪降る日にち近しと想う

岩すげ俳句会(十一月)

別々のはなししてある日向ぼこ
寄鍋の湯気越しに読む胸のうち
誰も来ぬたわわの柿に夕日映ゆ
秋霖を見てうづくまる窓の猫
一人去る毎に焚火の細くなり
秋うらら赤い実の名を覚えけり
大名の通りし古道濡れ落葉
秋虹の片側暗き雲の村
小春日の老婆三人笑ひ合ふ
落葉道めざすはチーム百万歩
独り酌む夜長の酒の旨かりき

富沢キミ
島田真之
清水貞子
千年雄
東川
妙
房良
貞
壽子
渡舟
美恵
冬詩子
れい子
芳司

グループホームひまわり
清水貞子

苦手で日本史ですらあやふやな所に
ましてや外国史など無理!と思って
いたこの私が読めました。
さすが池上氏!
まさに日本人に向けた「アメリカ
史の基礎知識・初級編」と言った所
でしょうか。

宗教について、銃について、差別
について…。アメリカの映画やドラ
マを見る上でも、知っているとより
深く理解できたり、腑に落ちたり致
しました。

そう、私がハマっているレンタル
ビデオは、アメリカのTVドラマシ
リーズです。CSIやBONESな
ど犯罪捜査物。FBIと州警察が不
仲なのも歴史を知ると「なるほど」
となり、ニヤニヤしながら楽しんで
います。

「私はアメリカが嫌いです。私は
アメリカが大好きです。この矛盾し
た気持ちに、どう折り合いをつけれ
ばいいのか…」池上氏の序文に思い
を馳せながら、これからも無関係で
はいられないアメリカという国を
ちよっぴり理解できたかもしれない
と思える一冊です。

次は、陣場下の福原昇さんです。

子どもの時から取組む生活習慣病予防 子どものころから 健康習慣を育む

（小中学生の血液検査等から解かったこと）

町では町民ぐるみで健康づくりに取り組むため、平成20年6月に『町民ぐるみ健康づくり宣言』を宣言しました。「食育の推進」「運動習慣の定着による丈夫な体づくり」「心の健康づくり」の3つの柱を基本として健康づくりに取り組んでいます。

東京慈恵会医科大学病院と協同 して行う小中学生の血液検査

働き盛りの生活習慣病の罹患者を減少させ、年々増加している国民健康保険の医療費の削減を図ること、脳卒中や認知症による長期寝たきりを予防し介護保険給付費の軽減を図ることを目的に、東京慈恵会医科大学の支援を受け、平成18年度から、小学4年生から中学3年生を対象に「津南町生活習慣病研究事業」が行われています。

その一環として、小学4年生から中学3年生の児童生徒の血液検査が開始となり、中学3年生においては、平成21年度からは「インスリン抵抗性指数検査」が、平成27年度からは「脂肪酸分画」の検査が追加されました。

「インスリン抵抗性指数検査」は、血液中のインスリンを測定する検査です。インスリン抵抗性のため、血液中のインスリン量が高値となると、動脈硬化の危険因子である中性脂肪が高くなったり、高血圧、HDL低下、血液凝固亢進など

血液検査等の内容

小学生	4～6年生	検査項目
中学生	1～3年生	<ul style="list-style-type: none"> 身体検査（身長、体重、肥満度） 血液検査（血中脂質＝総コレステロール、中性脂肪、HDL-C） 血圧測定
	1～2年生	<ul style="list-style-type: none"> 血糖検査（随時血糖、HbA1c）
	3年生	<ul style="list-style-type: none"> 血糖検査（空腹時血糖、HbA1c、インスリン抵抗性指数） 脂肪酸分画（EPA/A）

が生じ、心臓や血管系疾患の原因になると言われています。

「脂肪酸分画」では、血液中に含まれる2つの脂肪酸の比率を「EPA/A」として測定しています。

『EPA』は青魚やエゴマに多く含まれ動脈硬化を予防する脂肪酸で、『AA』は肉や植物油に含まれるリノール酸から体内で合成される、またはレバーなどに含まれ動脈硬化を進展させる脂肪酸です。

血液検査から解かったこと

① 将来、生活習慣病発症の危険性のある生徒が多い!!

平成21年度から29年度の結果から、インスリン抵抗性をもつ生徒の割合が10%と男女共にと高率であることが解かりました。また、インスリン抵抗性をもつ生徒の多くはジュースやアイスクリームを毎日摂っていることも明らかになりました。

② 魚の食べかたが少ない!!

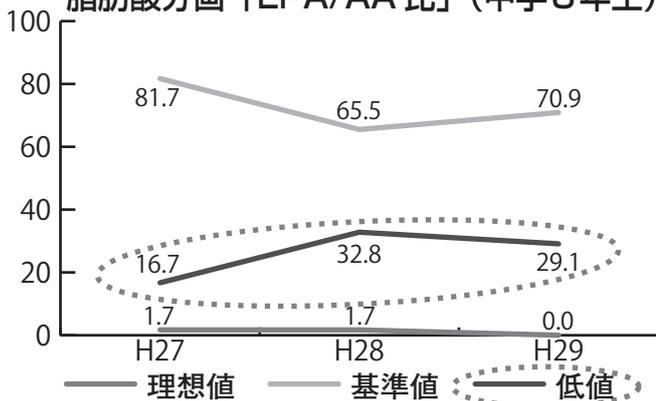
平成27年度開始となった、脂肪酸分画EPA/A検査からは、低値判定の生徒が3割と多く、『EPA』の摂取量が少ない傾向があることが解かりました。

このことから、津南町の多くの子ども達とその親世代の食生活は、日常的に魚より肉食を好んでいることになりました。

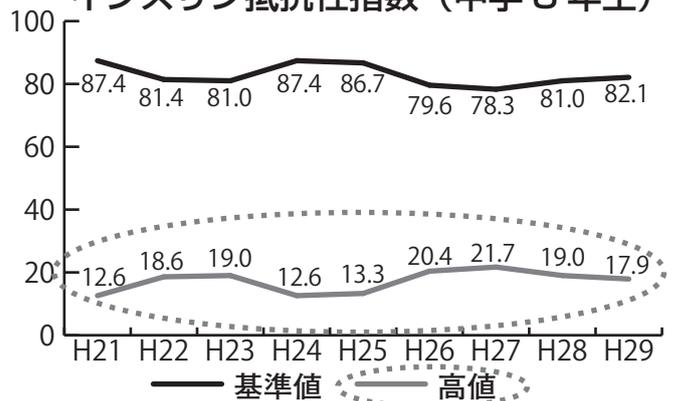
③ 東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌科准教授の西村理明先生からの指摘

血液検査を担当している、東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌科准教授の西村理明先生からは、「ジュースやアイスクリームを毎日摂っているような生活習慣と、肉食中心の食生活は問題。動脈硬化を進展させ、このような生活習慣を変えていかないと、将来、糖尿病や高血圧等の生活習慣病が増加してしまうのではないかと指摘されています。」

脂肪酸分画「EPA/AA比」(中学3年生)



インスリン抵抗性指数(中学3年生)



目指せ！ チーム100万歩で 健康増進！

「絆」の構築！

9月15日から11月15日の内連続する30日間で、家族や友人・職場の同僚など3人から5人1組で合計歩数100万歩を目指す「目指せ！チーム100万歩」が実施され、68チーム325人が参加しました。チームの構成割合は、家族で参加が5チーム(7%)、友人・仲間が14チーム(20%)、職場の同僚が49チーム(73%)。この内見事100万歩を達成したチームは68チーム中66チームで、達成率は97%という好結果になりました。

合計歩数がいちばん多かったチームは5人組「津南小E」チームで、160万8千131歩、また個人でいちばん多く歩いたかたは驚愕！の53万4千554歩で、1日平均に換算すると約1万7千818歩にもなりました。町では健康増進事業の一環として、来年度も引き続き「目指せ！チーム100万歩」事業を春と秋2回実施する予定です。まだ参加したことのないかたもぜひ一度ご家族やご友人、職場の同僚などでチームを作りチャレンジしてみませんか？皆様の参加をお待ちしています。

なお、本事業の実施にあつては、町内の事業所の皆様からも数多くの景品をご提供いただいています。ご紹介いたします。

景品提供事業所

(敬称略、順不同)



津南観光物産館 様
(津南高原ジュース)



有松屋 様
(焼き立てパン)



株竜ヶ窪温泉 様
(温泉無料招待券)



ニュー・グリーンピア津南 様
(新潟五大ラーメン)



旭商事(株) 様
(苗場そば)



JA 津南町 様
(津南トマトジュース)



有津南印刷商事 様
(タオル)



株大阪屋商店 様
(津南の天然水)

たくさんの豪華！景品提供！ ありがとうございました。

※町では景品等ご提供いただける事業所を募集しています。お申し出は福祉保健課健康班(Tel 765-3114)までお願いします。

こんにちは

地域包括支援センターです

津南町地域包括
支援センター
765-5455

11月11日(土)に、

「在宅医療講演会」が

ありました

在宅医療について先進的な取り組みをされている山梨県のふじ内科クリニック院長の内藤いづみ先生から「よい医者、よい患者、よい老後〜後悔のない看取りを目指して〜」という演題でご講演をいただきました。

当日は60名ほどの来場者があり、先生の担当されていた実際の患者さんについてのお話を通して、私たちが死にゆく時どこで、誰と、どのように過ごしたいかを考えさせられる講演でした。

私たちの多くは年老いてからは家族や親戚などの世話になりたくないと考えていると思います。ですが、自分の肉親が人生をまっとうし、亡くなるその瞬間を、住み慣れた環境で縁ある人たちから見送られるということは、世代を問わず看取る側、看取られる側両方にとって充実した意味のある「命のバトンタッチ」の瞬間になると思います。

また、施設に入所したり、病院で亡くなるのが当たり前になっている現在、



自分らしく生きる事、自分の人生の最期をどう過ごしたいかを考える事は、私たちが生きていくヒントになるとともに、住みやすい津南町を作っていくことにもつながります。

皆さんが「看取り」を通して、在宅医療の在りかたを考える機会になった講演会だったと思います。

介護予防・認知症予防のために、運動の習慣を 持ちましよう！

津南町で介護の申請をした人の主な理由には、認知症や脳卒中などが多いですが、骨折や関節疾患も次いで多くなっています。骨折や関節疾患は比較的介護度の軽い人に多く、みなさんもたった一回の転倒によって介護の必要な体になってしまう可能性があります。

元気なうちから体操や運動を始めていけば、ケガや生活習慣病などの予防にもつながります。体を動かすことで、身体や脳への血流も良くなり、軽く汗をかく程度の運動により、ストレス発散にもつながります。

このような経過から、町では津南病院リハビリテーション科、歯科衛生士とともに、誰でもできる体操として4つの運動と体操で構成されたプログラムを考えました。

- ① ストレッチ：準備運動
- ② 筋力トレーニング：転倒を目的とした足腰中心の運動
- ③ 口腔体操：食べたり話したりするのに必要な口や舌の体操
- ④ リズム体操：音楽に合わせて行う、運動のまとめの全身運動

この体操は、一人一人が自宅で行うものではなく、公民館などの集まりやすい場所を会場に、運動のビデオを見ながら行うことを予定して考えています。

この体操に専門の指導者さんはいません。みんなと一緒に体操をします。一人では続かないけれど、誰かと一緒ならできる！そんな気軽な体操の場を一緒に始めてみませんか？

今やっている月1回のサロンの他にプラスして運動をする機会を持ちたい！少ない人数でも集まって何かやりたい！など、関心のあるかたは、津南町地域包括支援センターまでご連絡ください。



町には、健骨体操教室や水中運動教室もあります。継続して体操を行っているかたは、ぜひ運動の習慣を続けてください。新たに運動を始めてみたいかた、町にはいろいろな体操の場があります。ぜひ、介護予防・認知症予防のために、運動の習慣を持ちましよう！



冬の食卓にもついでに... キムチ漬け教室 (報告)

恒例のキムチ漬け教室を12月2日(土)に開催しました。本格的な材料でしかも手作りなので味は抜群!参加されたかたも、こうやって作るのかと、先生の手元を見ながら真剣に、そして楽しく参加しました。「キムチ漬けをやってみたくてずっと思っていました。今回この企画があり参加できて本当に良かったです。」「毎年これだけは参加しています。」など声をいただきました。男女年齢関係なく参加できるこの教室。興味関心のあるかた、来年お待ちしております。



本年もありがとついでに

早いもので、平成29年も残すところわずかとなりました。今年もTapは町社会体育活動やクアハウス津南の運営の中心でたくさんの方々と「つながり」を持つことができ、改めてその大切さを感じることができました。

来年も変わらぬご愛顧をいただけますようお願い申し上げます、歳末のご挨拶とさせていただきます。

年末年始の予定

■総合センター

- ・エアロビクス12月25日(月)まで
 - ・卓球 12月27日(水)まで
 - ・ロコチャレ 12月26日(火)まで
- ※新年は1月5日(金)から通常開催となります。

■クアハウス津南

- ・12月30日(土)まで通常営業です。
- ・元旦は休館日となります。
- ※12月31日(日)、1月2日(火)、3日(水)は午後6時閉館となります。



レク on game でのキンボールの様子

Tap事務局【TEL】765-5776 【FAX】765-3596

津南石造物散歩

247

つまり石仏の会

文責 桑原和位

身近にある石仏との 語りを楽しむ

集落のいたるところにある野の仏・石仏は、数量に比べて関心が薄いようにおもいます。私もその一人でした。しかし、最近では沢山のの人々と石仏を挟んで話し合うことが多くなりました。

石仏との出会いは、思いがけない偶然がその魅力に触れさせてくれます。散歩の途中ちよつと腰を下ろした場所に馬頭観音が建立されてあります。日光の陰陽で石仏の頭に馬の顔が浮き出ていることを発見します。次の散歩では、馬頭観音を探している自分に気づくことになるでしょう。

馬頭観音は諸悪魔をくだす力を象徴し、煩惱を断つ功德があるとされています。しかし、一般には馬の無病息災の守り神として信仰されています。

路傍でよく見かける「お地藏さん」はどこかしら私たちの心をなごませてくれます。そして、この地藏菩薩をご先祖さまは建立してどんな願い事をしたのだろうと想像を広げることが出来ます。それは、健康のことだったり、百姓仕事のこと、子どもの成長のことだったりします。たった今の夫婦げんかのことなど訴え、弁護を求めるなど、暮らしのあれこれを訴えると、お地藏さんはどんな話にでもきくと乗ってくださり、力強く救済してくださるだろうと想

像が広がります。なんでもござれと地藏菩薩の顔がそうつ笑っているように見えます。地藏菩薩が、六道(地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天)を巡って衆生(いつさいの生き物)を救うという信仰にもとづくもので、津南町の各地はもとより全国で見かけることができるのは、庶民の広い信仰を物語っています。

青面金剛も集落で見かける石仏です。干支の庚申の日に講中の人たちが集まってお祈りをしたり歓談を伴う飲食をしたりする行事を庚申待ちといわれています。その信仰行事の主導が青面金剛です。遠く平安時代から行なわれてきたという記録があります。この庚申信仰は中国の道教から派生したものであるという説と、日本古来からの信仰であるという説があります。

いままで継続してきました「津南町石造物散歩」を終わらせていた、たくことになりました。長い期間「広報つなん」に掲載くださった「津南町」に感謝申し上げます。集落の古老の皆さんからは、石仏や信仰など沢山お聞きして、それに導かれながら書き進めることができました。お読みくださったかたから、適切な指摘もいただき、勉強の為直しをすることもできました。心から深く感謝申し上げます。

私の稚拙な文章でも、お一人でも多くのかたが石仏の世界とご縁を結ばれることを祈りながらのご挨拶といたします。

農業委員会窓

平成30年度

津南町農業施策に関する建議要望

11月13日以来年度に向けた農業施策に関する要望書を町長に手渡しました。

農家の高齢化に伴う担い手不足やTPPに関する不安など、農家の皆さんの声を町政に反映していけるよう努力していきます。

3、畜産振興対策

①家畜排泄物処理と家畜伝染病の未然防止対策への適正指導の実施

②耕種農家と畜産農家の連携による堆肥処理対策

4、担い手・後継者対策

①後継者への支援体制の強化

②農地集積の課題について

5、その他

①農業労働者対策について

2、畑作振興対策

①基幹作物栽培の推進と新品目への取組

②有害鳥獣駆除対策の強化



↑町長に要望書を手渡す会長と会長職務代理。

大地に生きる



いよし 飯吉 としろう 俊郎 (35歳・谷内)

津南で新規就農して、今年で4年目になります。アスパラを中心として、雪下人参、コリンキー、ブロッコリー、ネギを栽培しています。妻とアルバイトの3人で農作業をしています。たくさんの人に支えられて、ここまでやってこれたことを感謝しています。今後も地域の担い手になれるようがんばっていきます。

狭山市農業祭で

津南の農産物をPR

— 狭山市農業祭 —

11月18日に狭山市J.Aいるま野で開催された農業祭に参加しました。

このイベントは毎年11月中旬に行われており、会場には朝早くからたくさんのお客様にご来場いただきました。

津南からは、津南産コシヒカリ、こがねもち、もち米、手作りの漬物、ユリ切り花「雪美人」、ユリ球根、シルクスweet、雪くれないの人参ジュースなどを持参しました。また、現地でお米を炊いて造った焼きおにぎりや、シルクスweetの焼き芋も販売しました。



↑ユリはリピーターの多い商品の一つです。

農業委員会の

主な動き

【実施された行事】

〔10月〕

25日 第4回総会

〔11月〕

13日 建議要望提出

15日 中越協議会研修会

18日 狭山市農業祭

22日 農業委員大会

27日 第5回総会・町政懇談会

30日 全国農業委員会会長代表集会

〔12月〕

4日 企画会議

6～7日

中越農業委員会会長会議

【今後の行事予定】

〔12月〕

25日 第6回総会

〔1月〕

25日 第7回総会

J.A.議会との懇談会



↑女性農業委員の作る漬物は毎年大好評です。



お米でグラノーラ♪

農村地域生活アドバイザー 尾池 三佐子（津原）

こんにちは! お元気ですか? 今年もあとわずかとなりましたね。年齢が増すことに1年の早さを感じます。みなさまにとって平成29年は、どんな年でしたか? 私は忙しさに追い立てられて、おかげさまで元気に過ごせたようです。

数年前のことです。毎年3月に開催される食まつりで、アドバイザー仲間のおひとりが、グラノーラを出品されました。そのとき『グラノーラって自分で作れるんだ!!』とビックリ。一粒一粒硬めでしたが、穀類の香ばしさがおいしかったです。

今年になって、そのことを思い出させる出来事がありました。六日町でグラノーラ教室が開催されることを知って、受講してきました。そのグラノーラの作り方を紹介します。

【材料】

- ・残りご飯
- ・きび糖 ・好みのドライフルーツ(レーズンなど何でも)
- ・はちみつ ・好みのナッツ類(アーモンドやくるみなど何でも)

【作り方】

- ①残りご飯を冷凍する。
- ②オープンの鉄板に平らに並べて、100度で60分加熱。
⇒めざせ!! 干し飯
- ③干し飯の状態になったら、サラダ油で揚げる。色がうっすら付くくらいが目安。
- ④揚げた干し飯に、きび糖、はちみつをまぶして、ドライフルーツ、ナッツを入れて出来上がり。



密閉容器に入れて、1週間くらいで食べ切りましょう。
牛乳、ヨーグルトをかけて、デザートにどうぞ。
いかがでしょう、お米の消費拡大になりませんか?



コシヒカリの稲の茎で編みました。よい年にしましょう。

雑魚川と魚野川の合流点付近にかかる

「夫婦滝」 ジオサイト No.45



荒々しい岩場が滝をつくっている

鈴木牧之が切明滞在中、村の子どもに案内してもらい訪れた滝です。牧之はその景観を気に入り秋山記行に記述しています。切明から雑魚川を少し登ったところにある落差のあまりない滝です。緻密で平滑な節理が発達する硬い石英閃緑岩が結東層の変質した火山岩を北西から南南東方向に貫入しています。川がせばまると、滝のように急流になっています。

「切明西方の滝」 ジオサイト No.44

ジオサイトを 探検し隊!

メンバー募集中



美しい2段の滝

雑魚川の上流にある滝で「おおせん」と呼ばれています。この周辺地域では滝のことを「せん」といいます。落差約20m、苗場山麓で一番古い地層である結東層の堅い変質した安山岩の凝灰角礫岩にかかる滝です。

「雑魚川の大滝」 ジオサイト No.46



新緑や紅葉に映える二筋の滝

二筋の滝です。夫婦滝と呼ばれ切明橋の上から下流に向かって右岸奥に遠望することができます。新緑や紅葉の時期には、二筋の白い流れが美しく背景に映えます。

■お問い合わせ
ジオパーク推進室(なじよもん) TEL 765-1600

戸籍の窓

おめでとう
おさいます (出産)

- 瀧澤 翼さん
要(押付) 祥子さん
- 北村 要人さん
康(上段) 知子さん
- 高橋 俊之さん
瑞生(十二ノ木) 弥生さん

すえながく
おしあわせに (結婚)

- 桑原 司さん(陣場下)
- 伊藤 弓華さん(上越市)

おくやみ
もうしあげます (死亡)

- 石澤 テイさん (88歳・上野)
- 石澤 安治さん (85歳・駒返り)
- 江村 正友さん (94歳・巻下)
- 中島 敏夫さん (94歳・大井平)
- 板場 峰子さん (93歳・正面)
- 涌井 ヨキさん (87歳・小島)
- 山本 三雄さん (95歳・段野団地)
- 石沢 歌子さん (85歳・逆巻)
- 富澤 春江さん (91歳・船山)
- 藤ノ木喜代寛さん (82歳・反里口)
- 中澤 宏司さん (90歳・上段)
- 半戸 友久さん (68歳・中子)
- 久保田 静さん (96歳・羽倉)
- 関澤 君代さん (81歳・美雪町)
- 松崎 キクさん (88歳・大割野)

●自然素材を使った手づくり作品展

会期/平成29年11月23日(木)~平成30年1月8日(月)
素敵な作品がたくさん集まりました。



手づくり作品展の様子

こぼと保育園・ひまわり保育園・わかば保育園・北部保育園の子どもたちの作品もあります。

●「第8回Myコレクション展」出品者募集

毎年さまざまなコレクションが並び大好評のMyコレクション展を、平成30年2月3日~3月3日の会期で開催します。



昨年出品された「力士ゆかた切」

只今出品して下さるコレクターを募集しています。

あなたの秘蔵のコレクションを、なじよもんで展示しませんか?

応募締切:平成30年1月10日(水)

●年末年始休館日のお知らせ

12月28日(水)~1月4日(水)を休館とさせていただきます。
来年も皆さまのお越しをお待ちしています。

1月		【なじよもん ☎ 765-5511】		予約受付中!当日受付も可 ※ただし定員になり次第締切ります	
日時	プログラム	金額	対象		
7日(日)	10:00~12:00	スノーシューとせんべい焼き ※要予約	500	低学年以上	
8日(月)	10:00~12:00	和紙のあかり ※ライト希望者は別途800円	1,000	中学年以上	
14日(日)	9:00~11:00	スノーシュー ~なじよもんの森へ~ ※要予約	300	低学年以上	
	13:30~15:30	琥珀の勾玉づくり	1,000	10才以上	

※友の会の皆さんは半額です。

津南町防災メールに登録しよう!

津南町に関する防災・気象情報の他、
火災・道路・クマの目撃情報等をメールにて配信!



QRコード

■登録方法

QRコードを読み込むか下記のメールアドレスへ空メールを送信。

※迷惑メール設定の指定受信アドレス
info-tsunan@mail-mag.net

【登録用メールアドレス】 reg-tsunan@tsunan.mail-mag.net

津南町の人口

- 人口9,893(-17) 男4,790(-12) 女5,103(-5)
- 12月1日現在()内は前月比
- 世帯数3,553(-7) ■転入/14 ■転出/25 ■出生/3 ■死亡/9 ■婚姻/3

表紙の写真 割野にある双体道祖神。雪が降り続くなか撮影日は晴れ、苔に降り積もる雪のなかに佇む石仏がなんと綺麗だ。

この紙は再生紙を使っています

広報編集室
この4月から広報担当としてさまざまな取材にお邪魔しました。広報紙を担当すると毎月締切に追われ、月日があっという間に過ぎるので、この編集室を書きながら2017年もあとわずかなことにびっくりします。今年もたくさんのかたにお世話になりました。来年もよろしくお話しします。みなさま、良いお年を。
船木康平